令和６年度食の安全・安心モニター　第４回調査実施結果
（意見モニター）

Ⅰ 調査期間および報告者数

調査期間　：令和７年２月

報告者数　：２５７ 名　（意見モニター委嘱者　２６０ 名）

報 告 率　：９８．８ ％

Ⅱ 調査結果

以下の問1から問8までの設問についてアンケート形式で調査を実施したところ、モニター委嘱者260名中257名（98.8%）から回答があった。その結果を以下に取りまとめた。

問１ あなたの年代を教えてください。

問２ 名古屋市が毎年食品衛生に関する計画を策定していることを知っていましたか。

問３ ≪問２で 「知っていた」 と回答した人のみ≫

何をきっかけに名古屋市が毎年食品衛生に関する計画を策定していることを知りましたか

問４ 食の安全に関する相談窓口についておたずねします。

保健所等（保健センター、名古屋市よい食ダイヤルなど）に対し、食の安全に関する不安や疑問を相談したことがありますか。

問５ ≪問４で「２ 相談しようと思ったことはあるが、相談しなかった」と回答した人≫

その理由はなんですか。（複数回答可）

問６ 食の安全・安心モニター（意見モニター）の活動について

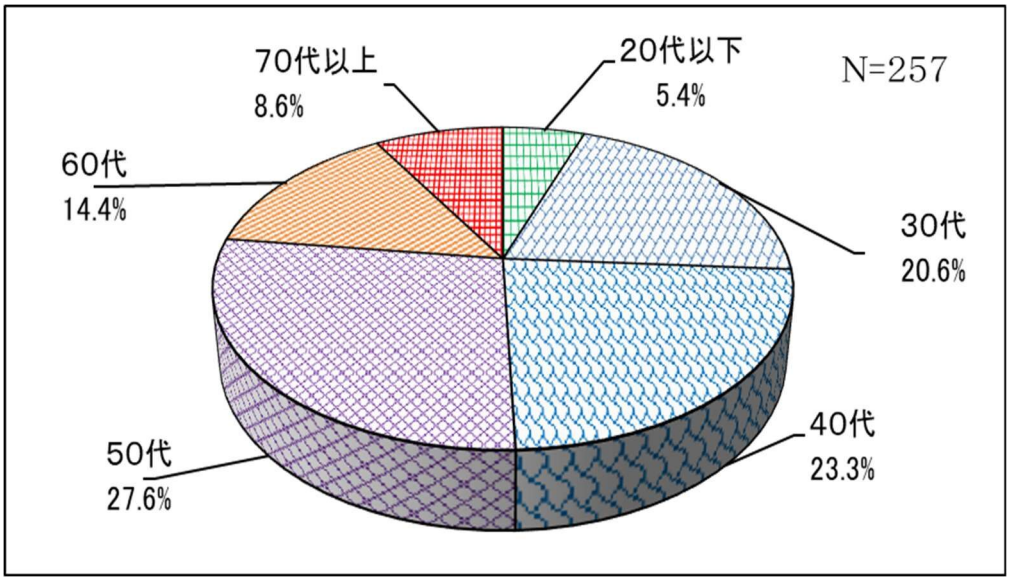
アンケートの実施回数（全４回）についてお聞かせください。

問７ 第１回から今回までのアンケートの内容の難易度についてお聞かせください。

問８ 活動全体を通して、ご意見やご感想等がありましたらお聞かせください。（自由記載）

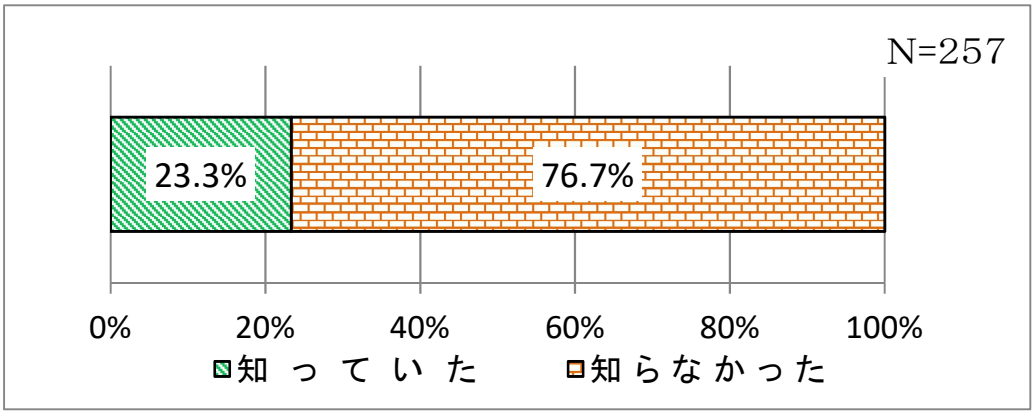
問１ あなたの年代を教えてください。

	問 １	回答数
1	20 代以下	14
2	30 代	53
3	40 代	60
4	50 代	71
5	60 代	37
6	70 代以上	22
	計	257



問２ 名古屋市が毎年食品衛生に関する計画を策定していることを知っていましたか。

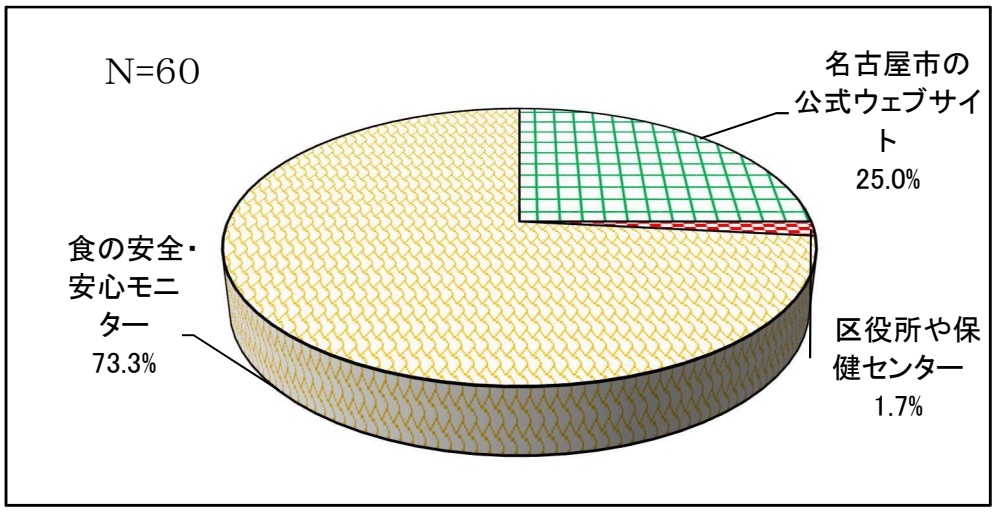
	問２	回答数
1	知 っ て い た	60
2	知 ら な か っ た	197
	計	257



問３ 何をきっかけに名古屋市が毎年食品衛生に関する計画を策定していることを知りましたか。

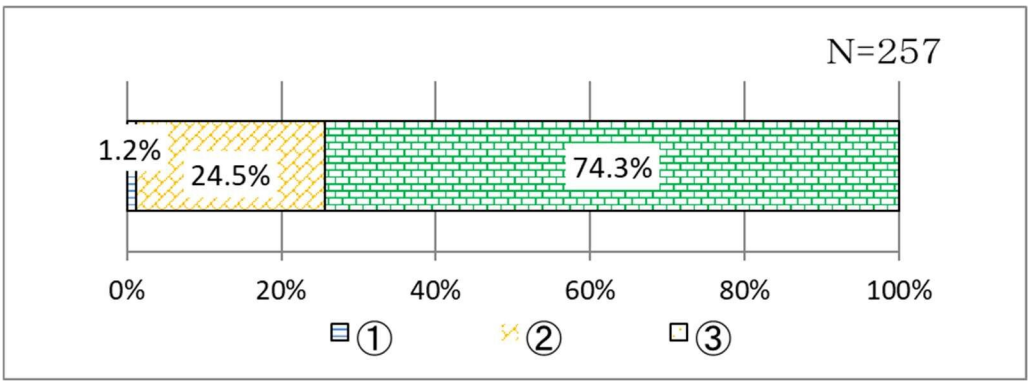
＜問２で 「知っていた」 と回答した人（60 名）のみ＞

	問３	回答数
①	名古屋市の公式ウェブサイト	15
②	区役所や保健センター	1
③	食の安全・安心モニター	44
④	家族・友人・知人	0
⑤	その他	0
	計	60



問４ 保健所等（保健センター、名古屋市よい食ダイヤルなど）に対し、食の安全に関する不安や疑問を相談したことがありますか。

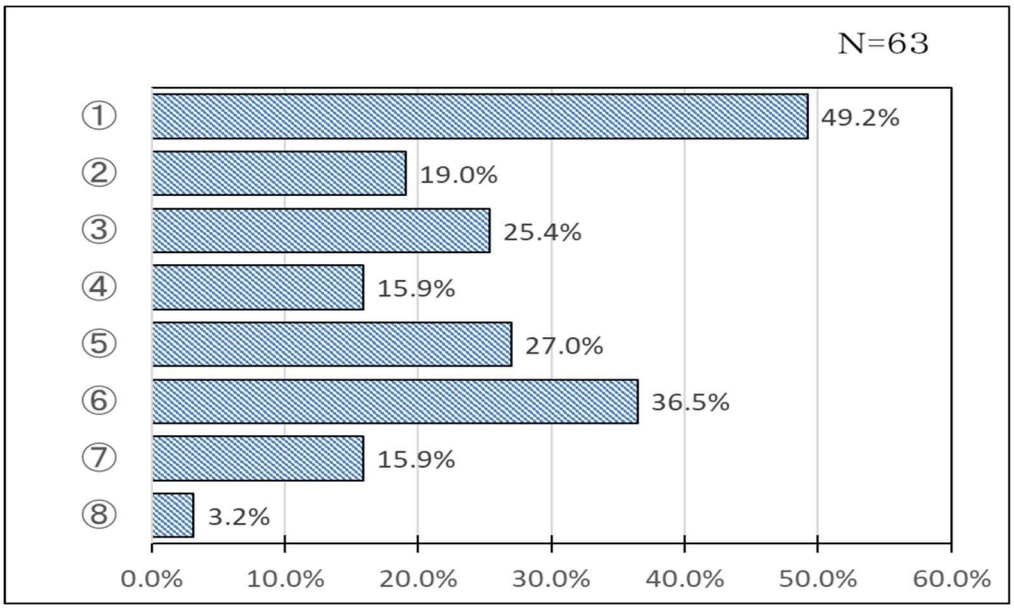
	問４	回答数
①	ある	3
②	不安や疑問があり、相談しようと思ったことはあるが、相談したことはない	63
③	不安や疑問などは特になく、相談したことはない	191
	計	257



問５ 相談しようと思ったことはあるが、相談しなかった理由は何ですか。（複数回答可）

＜問４で②と回答した人（６３名）のみ＞

	問５	回答数
①	相談窓口を知らないから	31
②	相談するといろいろ聞かれそうでいやだから	12
③	相談してもきちんと対応してくれそうにないから	16
④	細かいことを気にする人だと思われそうでいやだから	10
⑤	食品を製造・販売している事業者へ問い合わせする方が早いから	17
⑥	インターネットで検索して調べられるから	23
⑦	相談に時間と労力をかけるのがもったいないから	10
⑧	その他（自由記載）	2



⑧ そ の 他 （ 2 件 ）

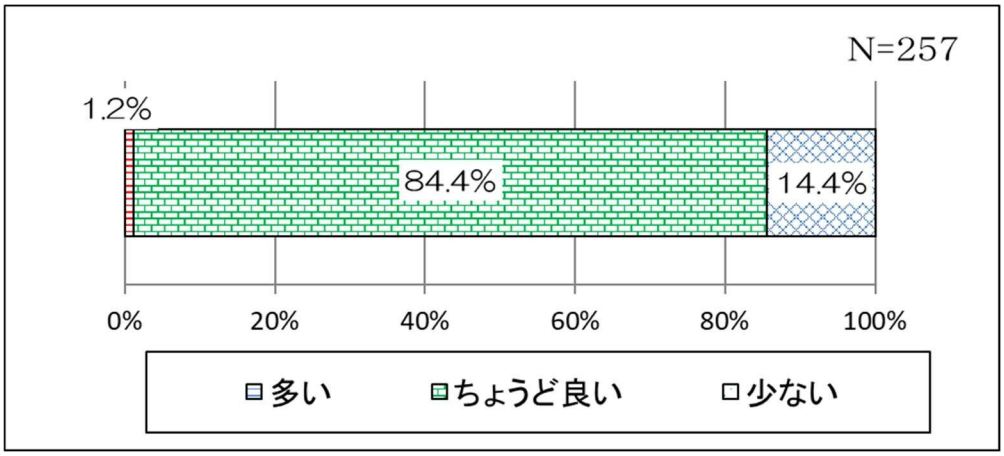
・直接お店に尋ねたから。

・ある程度はホームページなどで調べられた。時間経過で相談内容を失念していた。

問６ 食の安全・安心モニター（意見モニター）の活動内容について

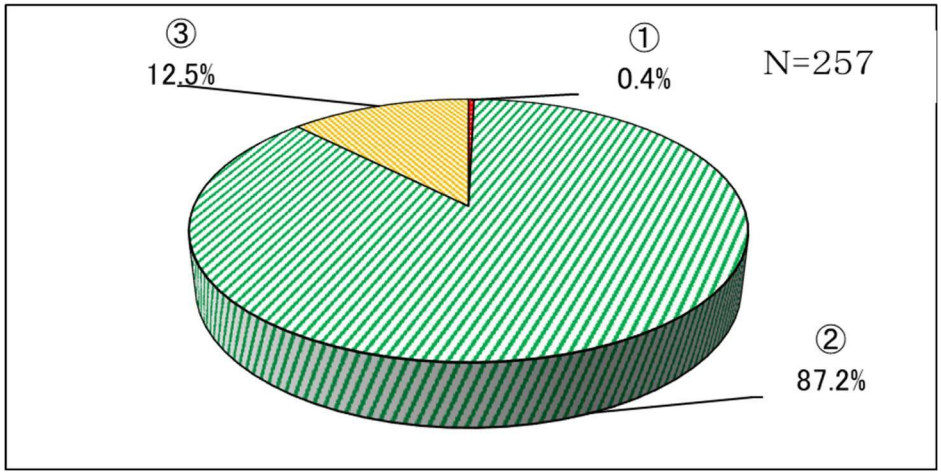
アンケートの実施回数（全４回）について

	問６－１	回答数
1	多い	3
2	ちょうど良い	217
3	少ない	37
	計	257



問７ 第１回から今回までのアンケートの内容の難易度についてお聞かせください。

	問７	回答数
①	おおむね簡単でわかりやすかった	1
②	難しい部分があり、わからないところもあった	224
③	難しく、分かりにくかった	32
	計	257



問８ 活動全体を通して、ご意見やご感想等がありましたらお聞かせください。

自由記載　１１８ 件

（主な意見）

・アレルギーや食中毒など、教えていただかないとわからない事を学べる機会となりました。
・食物アレルギーは以前よりも認知度は上がってきているが、当事者にしかわからない苦労がたくさんあります。今後も広報等で発信していってほしいです。
・普段の生活ではなかなかこのような活動をされている事を知る事がありません。活動が広範囲で大変な事業と思いますが地域の隅々まで目が行き届くことを願っています。
・アンケート結果を元に、何かアクションを起こされているのであれば知りたいです。